

MITSUBISHI

三菱 深夜電力用 電気温水器

(元止め式台所専用タイプ)

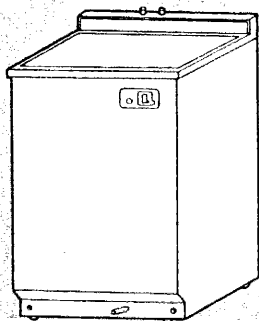
取扱説明書

このたびは、三菱電気温水器(ダイヤホット)をお買上げいただきまして誠にありがとうございました。

深夜電力(8時間)用
形名

単相100V
GP-4012
GP-1157

単相200V
GP-1027



- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は必ず記載事項の記入を確かめて、据付け工事店(販売店)からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。安全や機能の確保ができません。

もくじ

安全のために必ずお守りください……………1~2

各部のなまえとはたらき……………3~4

- 本体
- 本体周辺部

ご使用方法……………5~6

- 使用前の準備
- 給湯方法

凍結防止について……………7

- 暖かい地域でご使用のお客さまも必ずお読みください
- 凍結防止ヒーターによる方法
- 少量の水を流し続ける方法
- 湯水混合栓の凍結防止方法

日常の点検とお手入れ……………8

- 配管の点検
- タンクのお手入れ
- 漏電遮断器の点検

修理を依頼する前に……………9

- 故障かなと思ったら

定期点検のお願い(有料)……………9

長期間使用しないときは……………10

保証とアフターサービス……………10

仕様……………11

安全のために必ず お守りください

- ご使用の前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

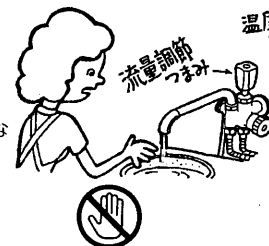
表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

警告

やけどに注意

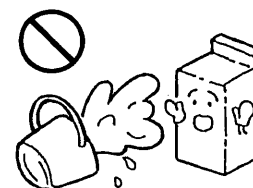
- 給湯時は、給湯栓(混合栓)に手を触れないでください。
- 排水時は、お湯に手を触れないでください。



温度調節つまみ

- 温度調節つまみを「あつい」の位置にしてお湯を出すと、じゃ口から熱湯(約85℃)が出ますので注意してください。
- 水の膨張分による熱湯がじゃ口から時々滴下することがあります。また、じゃ口を動かしたときも滴下することがありますのでやけどに注意してください。

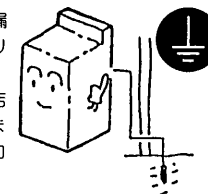
水をかけたり水につけたりしない



水をかけると、ショート・感電することがあります。

アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは据付け工事店か三菱電機サービスセンターまたは三菱電機お客さま相談窓口へお問い合わせください。



修理技術者以外の方は分解・修理・改造をしない

不備があると、発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



前面パネルを開けない 3 ページ

開けると、感電する恐れがあります。



漏電遮断器の動作を確認する

8 ページ

故障のまま使用すると、感電する恐れがあります。



安全のために必ず お守りください

本文中に使われる“図記号”の意味は次の通りです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い、行ってください。
	必ずアース工事を行ってください。

●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

試運転は、据付け工事店の立会いのもとで行ってください。安全を確保するための正しい使い方について、据付け工事店から説明を受けてください。

⚠️ 注意

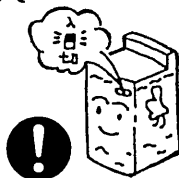
飲用はしない



水質が変化した場合、下痢、腹痛など、体をこわすことがあります。

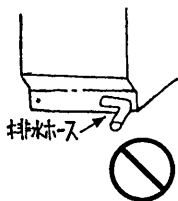
通電はタンクを満水にしてから行う

「空焼き」の場合、ヒーターが過熱して故障の原因になります。



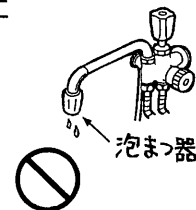
排水ホースを折ったりつぶしたりしない

不備があると、水漏れや故障の原因になることがあります。



じゃ口をふさいだり加工したりしない

ふさいだり、ホースや泡まつ器・浄水器などを付けると、水漏れや故障の原因になることがあります。



本体の据付場所を確認する

この温水器は屋内専用形です。屋外や浴室など湿気が多い場所に据付けると、故障や感電の原因になることがあります。



凍結防止対策の確認をする 7ページ

凍結すると、配管が破裂して水漏れでやけどをすることがあります。



1か月以上使用しないときは電源を「切」にしてタンクの排水をする 8ページ

排水しないと、水質が変化することがあります。

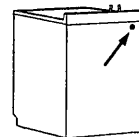


各部のなまえ とはたらき

本体

電源コード口

＜本体背面＞



この穴から電源線を引きこみます。また、アース線の引出し口としても使用します。

通電表示ランプ

ヒーター通電時に点灯します。

安全弁付排水コック用排水ホース

安全弁動作時（タンク内に異常圧力が加わったとき）およびタンク内の水抜き時に、このホースから排水します。

給水口

本体への給水口です。

給湯口

本体からのお湯の出口です。

漏電遮断器 電源レバー

このレバーで電源を「入」「切」します。使用中は常に「入」にしておきます。

漏電遮断器 テストボタン

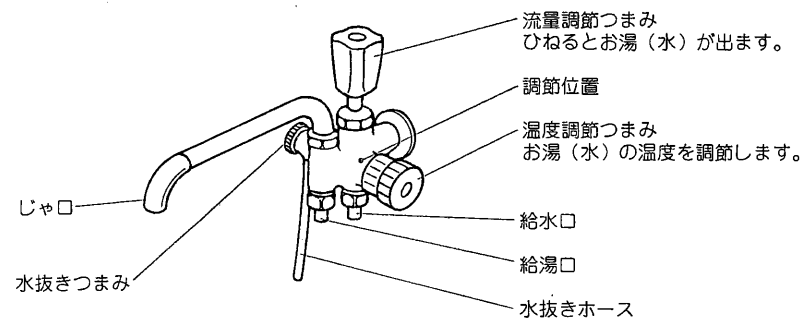
万一漏電したときに動作するかをテストするボタンです。

前面パネル

けこみ板

湯水混合栓(CHバルブ)

別売品

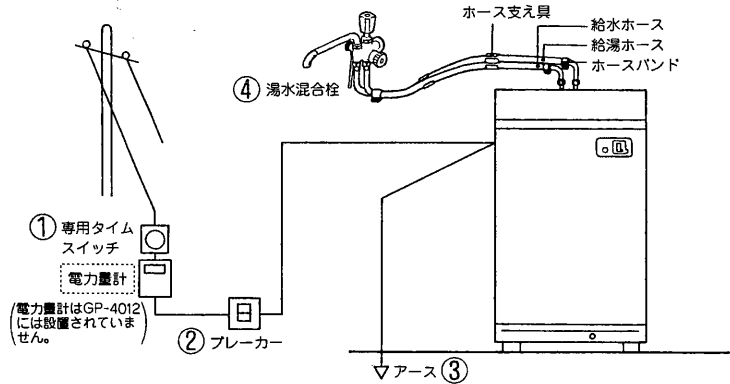


各部のなまえ とはたらき

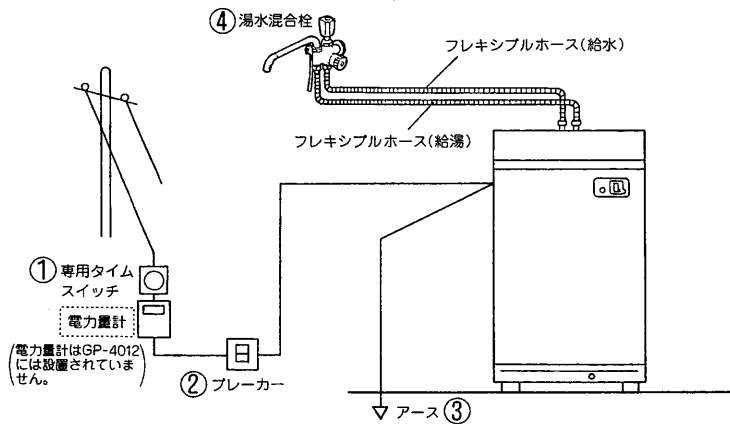
ご使用方法

本体周辺部

1. ゴムホース接続の例



2. フレキシブルホース接続の例



①専用タイムスイッチ

深夜電力電源の供給を自動的に「入」「切」します。

②電源ブレーカー

温水器への通電の「入」「切」をします。(温水器のヒーターへの通電の「入」「切」は本体電源レバーで行います。)

③アース

万一の感電を防ぎます。アース工事には第3種接地工事を施してください。

④湯水混合栓

お湯を取り出します。

使用前の準備

使いはじめや水を抜いたときは次の手順で操作してください。(①～⑤は下図と対応しています。)

給水

- ①温度調節つまみを「湯」の位置に合わせます。
- ②流量調節つまみを開きます。
- ③湯水混合栓のじゃ口から水が出てきたら流量調節つまみを閉じます。
空の状態から満水まではGP-4012タイプは約10分、GP-1157、GP-1027タイプは約23分かかります。[水圧98KPa (1kgf/cm²) のとき]

⚠注意

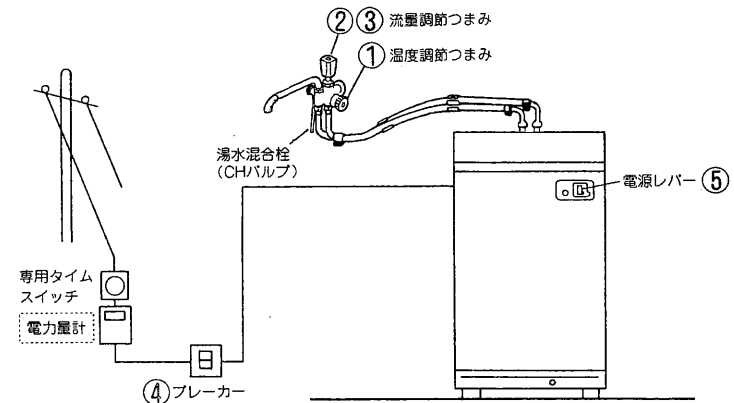
通電はタンクを満水にしてから行ってください。「空焼き」の場合ヒーターが過熱することがあります。



運転

- ④深夜電力のブレーカーを「入」にします。
- ⑤電源レバーを「入」にします。

お知らせ ・深夜電力は専用タイムスイッチにより毎晩自動的に供給されます。
・給湯は翌朝から使用できます。



ご使用方法

給湯方法

給湯

水を使用する場合

- ①温度調節つまみを「水」の位置に合わせます。
- ②流量調節つまみを開きます。

ぬるま湯を使用する場合

- ①温度調節つまみを「中」と「水」の中間の位置に合わせます。
- ②流量調節つまみを開きます。
- ③温度調節つまみをまわし、適温に調節します。

(※水道圧力の変化により熱いお湯が出ることがあります。)

熱湯を使用する場合

- ①温度調節つまみを「湯」の位置に合わせます。
- ②流量調節つまみを開きます。

約85℃のお湯が出ます。

お知らせ ぬるま湯で使用、流量調節つまみをまわすと湯温が変わることがあります。

お願い 使用後、流量調節つまみを閉じてもお湯がすぐに止まらず多少遅れがあります。故障ではありませんので流量調節つまみを強く締めすぎないようにしてください。

お願い 水はお湯になるとき体積が膨張します。膨張分による熱湯がじゃ口にたまって時々滴下します。故障ではありませんので流量調節つまみを強く締めすぎないようにしてください。

警告

給湯時は、混合栓に手を触れないでください。やけどをすることがあります。



凍結防止について

暖かい地域でご使用のお客様も必ずお読みください

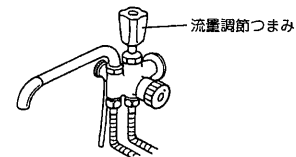
冬期は寒冷地だけでなく、暖かい地域でも周囲温度が0℃以下になる場合には配管が凍結する恐れがありますので、凍結防止対策が必要です。配管が凍結した場合には安全弁機能付排水コック用排水ホースよりタンク内のお湯が排出することがあります。これはタンクに異常圧力が加わり安全弁が動作した時などに起きます。

凍結防止ヒーターによる方法

- 凍結のおそれのある配管のすべてに凍結防止ヒーターが巻かれていることを確認します。
- 凍結防止ヒーターは何本も使用されていますので、すべてのヒーターのプラグをコンセントに差し込みます。
- 凍結しない季節は安全のためコンセントからプラグを抜いておきます。

少量の水を流し続ける方法

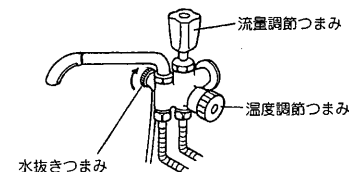
配管内に水を流しながら、凍結防止をする方法です。流量調節つまみを少し開けて、糸ひき状態で水を流します。



湯水混合栓の凍結防止方法

湯水混合栓の水抜き方法です。

- 流量調節つまみを閉じます。
- 温度調節つまみを「中」の位置に合わせます。
- 水抜きつまみを矢印の方向に2～3回まわします。



日常の点検とお手入れ

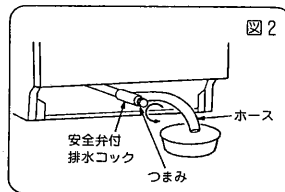
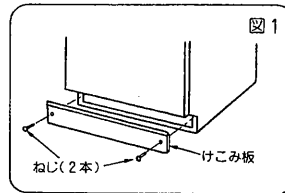
配管の点検

配管の水漏れや保温材破損がないか、特に冬期に入る前にチェックし、異常のある場合は据付け工事店に修理依頼してください。

タンクのお手入れ

タンク内のお手入れは、温水器を1ヵ月以上ご使用にならない場合やタンク内の清掃(1~2ヵ月に1度)をする場合に行ってください。

- ① プレーカーおよび電源レバーを「切」にします。
- ② 温度調節つまみを「あつい」側にし、流量調節つまみを開きます。お湯が水になるまで流してください。
- ③ 流量調節つまみを閉じます。
- ④ けこみ板のねじをドライバーではずします。(図1)
- ⑤ 安全弁付排水コックを開いて排水します。(図2)
- ⑥ 水抜きが終わったら安全弁付排水コックをしっかりと閉じてください。



お願い 再び使用するときは、満水にしてから電源スイッチを入れてください。(→5ページ)

漏電遮断器の点検(1ヵ月に1度)

漏電遮断器の点検は深夜電力時間帯に行ってください。

- ① テストボタンを押します。「入」になっていた電源レバーが「切」になれば正常です。電源レバーが「切」にならないときは電源レバーを「切」にして据付け工事店へご連絡ください。
- ② 電源レバーを「入」にもどします。



警告
漏電遮断器の動作を確認してください。故障のまま使用すると感電する恐れがあります。

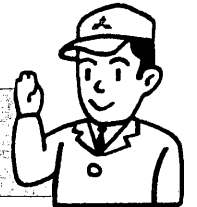
修理を依頼する前に

故障かなと思ったら

こんなとき	調べていただきたいこと	してもらいたいこと
お湯が出ない 出が悪い	・断水していませんか。	断水が終るまで待ってください。
	・水源用止水栓は開いていますか。	閉じていれば開いてください。
	・配管部分が凍結していませんか。	とけるまで待ってください。
お湯が沸かない 足りない	・深夜電力のプレーカーが「切」になっていませんか。	「切」になっているときは「入」にしてください。
	・温水器の電源レバーが「切」になっていませんか。	
	・通電表示ランプ点灯中に、湯水混合栓の流量調節つまみを開いてもお湯が出ませんか。	1時間以上経過しても全然お湯にならないときは据付け工事店へご相談ください。
	・深夜電力用専用タイムスイッチの指針は動きますか。	1時間以上経過しても全然動かず、停止したままのときは電力会社へご相談ください。
湯水がポタポタ出る	・通電時間以外に湯水混合栓を閉めても湯水が出ていませんか。	湯水混合栓の流量調節つまみを数回開閉して直るか確認してください。
	・通電表示ランプ点灯中に、お湯をたくさん使用しませんでしたか。	翌日までお待ちください。
	・通電表示ランプ点灯中ですか。(ヒーター通電中ですか)	ヒーター通電時は、湯の体積膨張分が排出されますので正常な現象です。
昼間に通電表示ランプが点灯する	・安全弁付排水コックの排水ホースからですか。	排水コックのつまみをしっかりと閉じてください。それでも出てくるようであればつまみを全開にし、弁部に付着したゴミを流してください。(数回くり返してください。)
	・深夜電力用専用タイムスイッチの時間がずれていませんか。	昼間に温水器用積算電力量計が回っているときは、電力会社へご相談ください。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは据付け工事店またはお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」へご相談ください。

定期点検のお願い(有料)



- 電気温水器を少しでも長くご満足して使用していただくために、3~4年ごとに定期点検(有料)を行ってください。
- 定期点検については、据付け工事店または三菱電機サービスセンターへご相談ください。

長期間使用しないときは

- 本体内の水は長期間放置しておくとお変質する場合がありますので、8ページの「日常の点検とお手入れ(タンクのお手入れ)」の項を参照して必ず水抜きしてください。
- 再びお使いになるときは5～6ページの「ご使用方法(使用前の準備と給湯)」の項を参照してください。

保証とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書がついています。保証書は、必ず「据付け工事店(販売店)名、お買上げ日」などの所定事項の記入を確かめて据付け工事店からお受け取りください。
- 保証書記載内容をご確認のうえ大切に保存してください。

保証期間

- お買上げの日から1年間です。(ただし、タンクは3年です。)

	お買上げ日	1年	3年
本体	無料	→	有料
タンク	無料	→	有料

補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理サービス

- 製品の具合が悪いときは前ページの「故障かなと思ったら」をお読みになって今一度チェックしてください。
- それでも具合が悪いときは据付け工事店またはお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」へご相談ください。

保証期間中の修理

- 保証期間中の修理については、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、据付け工事店が修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

- 保証期間経過後の修理については据付け工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客さまのご要望により有料修理をいたします。

ご連絡いただきたい内容

品名	電気温水器
形名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所・お名前、電話番号、訪問希望日	

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

ご不明な点に関するご相談は

- 据付け工事店がお近くの「三菱電機お客さま相談窓口」にご相談ください。

仕様

項目	仕様		
形名	GP-4012	GP-1157	GP-1027
設置場所	屋内専用		
タンク容量	0.04m ³ (40L)	0.1m ³ (100L)	
定格	電圧	単相 100V	
	消費電力	500W	1.3kw
沸き上げ湯温	約85℃		
外形寸法(mm)	高さ	800	
	外径	幅403 奥行401	幅528 奥行549
製品質量(kg)	本体	14	22
	満水時	54	122
安全装置	漏電遮断器、温度過昇防止器、アース端子		
温度検知	自動温度調節器		
発熱体	シーズヒーター		
表示ランプ	通電表示：ネオンランプ		
給水、給湯接続口	G $\frac{1}{2}$ Bネジ (PF $\frac{1}{2}$ ネジ)		
安全弁付排水コック	吹出圧力約215.7kpa (約2.2kgf/cm ²)		

愛情点検

★長年ご使用の電気温水器の点検を

●電気温水器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。



ご使用の電気温水器の点検を
お願いいたします。

- 設置場所が濡れている。
- お湯の出が悪い。
- お湯が早くなる。
- その他の異常、故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、電源を切り湯水混合栓の流量調節つまみを閉じてから据付け工事店に点検・修理(有料)をご相談ください。

形名	
ご購入(据付け)年月日	年 月 日
据付け工事店名	TEL

お客様へ……おぼえのため、形名、ご購入年月日、据付け工事店名を記入されると便利です。

MITSUBISHI 三菱 深夜電力用 電気温水器 (元止め式台所専用タイプ)

安全のために必ずお守りください (据付工事説明書)

形名 GP-4012 (40L)
GP-1157 (100L)
GP-1027 (100L)

●この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために正しい据付工事が必要です。工事の前にこの「安全のために必ずお守りください」を必ずお読みください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●お読みになった後は、別紙の据付工事説明書とともに、お使いになるお客様にお渡しください。

本文中に使われる“図記号”の意味は次の通りです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い、行ってください。
	必ずアース工事を行ってください。

警告

据付工事は販売店または専門の工事店で行う

●配管工事は当該水道局(水道事業管理者)の認定水道事業者が行ってください。
●電気工事は電気工事士が行ってください。間違った工事は、故障や事故の原因になります。

据付部品は必ず付属部品および指定の部品を使う

当社指定部品を使用しないと、故障の原因となります。但し、当該水道局で指定のある場合はそれに従ってください。

お客様ご自身の工事は、故障や事故の原因となります。

必ずアース工事を(第3種接地工事)する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

屋外には据付けない

この温水器は屋内専用形です。屋外に据付けると、故障や感電の原因になります。

水をかけたり水につけたりしない

水をかけると、ショート・感電することがあります。

漏電遮断器の動作を確認する

故障のまま使用すると、感電する恐れがあります。

テストボタン

注意

排水ホースを折ったりつぶしたりしない

不備があると、水漏れや故障の原因になることがあります。

電源は専用回路を使用する

不備があると、本体や他の電気製品の故障につながる恐れがあります。

じゃ口をふさいだり加工したりしない

ふさいだり、ホースや泡まっ器・浄水器などを付けると、水漏れや故障の原因になることがあります。

通電(試運転)はタンクを満水にしてから行う

「空焼き」の場合、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

凍結防止対策を行う

凍結すると、配管が破裂して水漏れややけどをすることがあります。

以下のような場所には据付けない

- 浴室など湿気の多いところ
- 密閉される可能性のあるところ

不備があると、故障や感電の原因になることがあります。